

第17回 嶺南地域流域検討会

「笙の川水系の河川整備計画(案)」に関する
住民説明会の結果および
アンケート調査結果の報告

平成20年3月18日

1

笙の川水系河川整備計画(案)に関する 住民説明会

開催日時 : 平成19年11月27日(火) 午後7時～
場 所 : プラザ萬象 小ホール



2

住民説明会にて出された主な質問・意見

【質問】

- 基本方針の計画規模1/100を整備計画で1/50にしている考え方を教えてほしい。
- 河床掘削は定期的実施するのか？
- 河口を掘削しても、潮位が高いので水は流れないのでは？

【意見】

- 地球温暖化による影響も考慮すべきではないか？

3

住民説明会にて出された質問

- 基本方針の計画規模1/100を整備計画で1/50にしている考え方を教えてほしい。

長期的な計画である「河川整備基本方針」では、100年に1回程度発生する降雨に対応することとしているが、整備に長期を要することから、概ね30年間で整備する「河川整備計画」では、現況堤防を最大限利用でき、早期に整備効果を発現できる50年に1回程度発生する降雨に対応することとし、基本方針に向けて計画的・段階的に整備し、市民の安全安心につなげた。

4

住民説明会にて出された質問

- 河床掘削は定期的を実施するのか？

浚渫等の維持管理は重要であると考えているが、頻度については雨の降り方や土砂の堆積状況にもよるため、その状況を調査し、治水上必要であると判断した段階で実施していきたい。

住民説明会にて出された質問

- 河口を掘削しても、潮位が高いので水は流れないのでは？

洪水時には、笹の川の水位は潮位より高くなり、上流からの水の勢いにより押し出す形で流れるため、河床を掘削して流下断面を確保することにより水は流れることとなります。

住民説明会にて出された意見

- 地球温暖化による影響も考慮すべきではないか？

地球温暖化への対応を、現在国でも検討している。現段階では全ての気候変動に対応することは困難なので、笙の川については、県と気象庁が連携して洪水予報を行い水防活動や住民の避難に活用していただくとともに、敦賀市の洪水ハザードマップ作成の支援等ソフト対策を行っている。

7

住民説明会の結果

【主な質問、意見】

- 基本方針で1/100の計画規模を整備計画で1/50にしている考え方を教えてほしい。
- 河床掘削は定期的を実施するのか？
- 河口を掘削しても、潮位が高いので水は流れないのでは？
- 地球温暖化による影響も考慮すべきではないか？



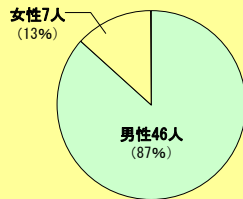
原案の内容で説明し理解を得たと判断し、原案から案の段階での記載内容の変更は行っていない。

8

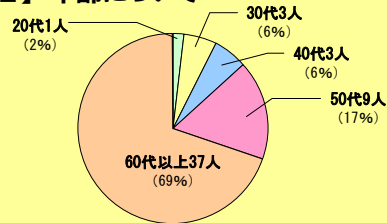
アンケート調査の結果

アンケート回答数53人／出席者88人

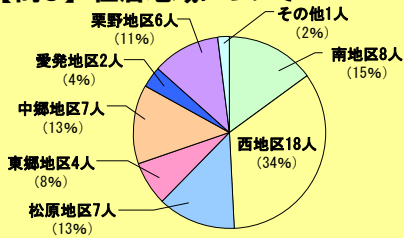
【問1】性別について



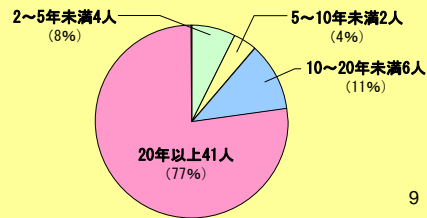
【問2】年齢について



【問3】住居地域について

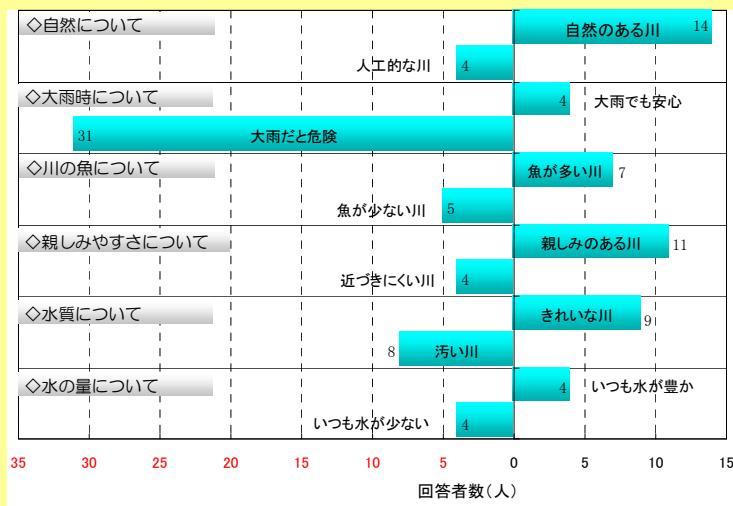


【問4】住居年数について



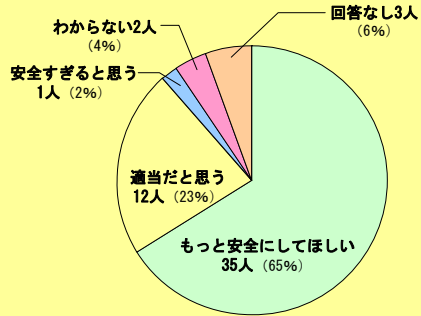
9

【問5】川のイメージについて



10

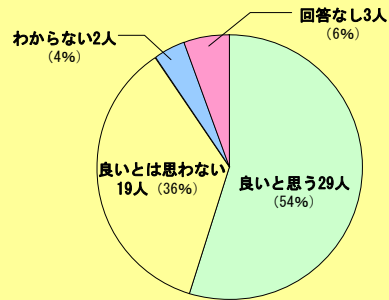
**【問6】 治水の目標について
現状に対する計画についてどのように
お考えですか？**



<主な意見>

- ・今の計画で出来るだけ早く進めてほしい。
- ・もっと安全にしてほしい。

**【問7】 環境の目標について
河川環境の保全についてどのように
お考えですか？**

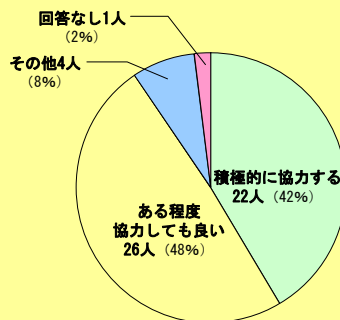


<主な意見>

- ・必要なもの考えるが流域に住む者としては治水に支障をきたすことが心配。
- ・自然と触れ合える場所を多くしてほしい

11

**【問8】 維持管理について
地域との協働した維持管理についてどのようにお考えですか？**



<主な意見の例>

- ・協力させていただきます。
- ・定期的に河川清掃の日と定め、社会奉仕をする。
- ・もっとPRしてはどうか。
- ・クリーン作戦に参加しています。

12

【問9】 その他自由意見

【治水】

- ・来迎寺橋の改修を現況を有効利用でも良いので早くしてほしい。
- ・JR北陸線、JR小浜線の鉄橋部について断面が狭いため整備が必要だと考える。

【環境】

- ・動植物の調査をしっかりと行い計画にあたってほしい。
- ・昔のように川で遊べると良いと思う。
- ・河川敷を市民が集う(散歩、ウォーキング等)場所にならないか。
- ・市街地を流れる川として親水性を考慮した公園や自然観察、サントチャアリー等を設けるなど地域の子供たちや家族ずれで楽しめるエリアを設けられないか。

【その他】

- ・早急に維持管理を実施すべき。
- ・河床掘削は良いが、汚水が発生する恐れがあるため漁協関係者と十分な協議をすべきである。

笙の川水系河川整備計画(案)の進捗状況

